

地域創造学科ガイダンス (2年生)

【経済学部 地域創造学科】



成績評価

【履修ガイドP12】

合否	評価基準	評価表示
合格 (単位修得)	100～90点	秀
	89～80点	優
	79～70点	良
	69～60点	可
不合格	59～1点	不可
	0点	不可×
	失格 (授業出席日数不足など)	失格

履修登録 【履修ガイドP16～】

<注意事項>

- ①履修登録をしないと授業に出席していても単位修得は認められません。
- ②履修登録期間に登録しないと履修は認められません。
- ③各学年次に履修できる単位数の上限は、次の通りです。

<履修できる単位数の上限>

学年	1年次	2年次	3年次	4年次
単位数	46	46	48	48

※各学年次の各学期の履修できる単位数は、4年次生を除き、上記の単位数の半数を原則とし、30単位を超えることはできない。

履修計画 【履修ガイドP42】

<卒業単位数>

卒業に必要な単位数(要卒単位数)は**124単位**

履修区分	要卒単位数
総合共通科目 【履修ガイドP36】【学生便覧P33】	30単位 *1
専門教育科目 【履修ガイドP38】【学生便覧P37】	76単位 *1
自由選択科目 【履修ガイドP48】【学生便覧P39】	18単位

*1 要卒単位数を超えて修得した単位は、自由選択科目区分に算入される。

専門教育科目

【履修ガイドP38】

履修区分	最低修得単位数		要卒単位数
①コア科目群	必修6単位	12単位以上	<u>76単位</u>
②地域創造基礎科目群	必修16単位	26単位以上	
③コース科目群		18単位以上	
④実践科目群	必修4単位	4単位以上	
⑤ゼミナール科目群	必修16単位		

①コア科目群 【学生便覧P36】

経済と経営の基礎を学ぶコア科目は、必修7科目(計14単位)を配置。
 これらの科目は職業人として身につけておくべき**経済および経営の知識のコア(核)**となる**重要な科目**。
 コア科目群のうち、**必修6単位**、**選択必修6単位**の計12単位を修得しなければならない。

※1年次において、「経営学概論(前期)」「経済学概論(後期)」の単位を修得できなかった学生は、
 2年次以降、早めに修得しておくこと。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
コア科目群	経営学概論	講義	2		2									※4科目中3科目を選択必修とする
	経済学概論	講義	2			2								
	統計学入門	講義	2				2							
	統計学	講義		2				2						
	マクロ経済学	講義		2				2						
	ミクロ経済学	講義		2				2						
	日本経済史	講義		2				2						

②地域創造基礎科目群 【学生便覧P36】

地域創造の基礎を学ぶ地域創造基礎科目群。

地域創造基礎科目群のうち、必修16単位、選択必修10単位の計26単位を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要			
					1年		2年		3年		4年					
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
地域創造基礎科目群	KKU北九州学	講義	2		2											
	簿記入門	講義	2		2											
	簿記入門演習	演習	2		2											
	初級簿記	講義	2			2										
	初級簿記演習	演習	2			2										
	地域貢献概論	講義	2			2										
	地域のまちづくり入門	講義	2				2									
	民法	講義	2					2								
	人口学	講義		2					2							
	社会調査法	講義		2					2							
	ビジネスとICT	講義		2						2						
	社会調査法演習	演習		2						2						
	おもてなし総論	講義		2							2					
	地域経済論	講義		2							2					
	質的調査法	講義		2							2					
	地域協働論	講義		2								2				
ソーシャルビジネス論	講義		2								2					

※9科目中5科目を選択必修とする

③コース科目群(社会貢献コース) 【学生便覧P36】

2年次より将来の進路を見据え、社会貢献コースおよび地域経済コースの中から、自分に合ったコースを選択し、経済・経営・地域創造の発展・応用の理論や事例を学ぶ。

社会貢献コース科目は、主に社会貢献コースに所属する学生が履修し、行政や公的団体にて地域サービスやまちづくりに貢献できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置。

社会貢献コース科目のうち、**選択必修18単位**を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
			必修	選択	1年		2年		3年		4年			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
社会貢献コース科目	財政学	講義	2				2							※社会貢献コース所属の学生は、11科目中9科目を選択必修とする
	地域のまちづくり	講義	2					2						
	地域環境政策論	講義	2						2					
	行政法	講義	2						2					
	地方自治体の財政	講義	2						2					
	公共経済学	講義	2						2					
	地域の教育と文化	講義	2							2				
	地域リーダー育成演習	演習	2							2				
	社会保障論	講義	2							2				
	経済政策	講義	2								2			
	地域の健康福祉	講義	2									2		

③コース科目群 (地域経済コース) 【学生便覧P36】

地域経済コース科目は、主に地域経済コースに所属する学生が履修し、地域社会の振興や経済の活性化を担う企業に貢献できる人材、および起業や家業の継承をとおしたビジネスを展開できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置します。

地域経済コース科目のうち、**選択必修18単位**を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
地域経済コース科目	会社法	講義	2	2			2							※地域経済コース所属の学生は、11科目中9科目を選択必修とする
	経済史	講義	2	2				2						
	経営管理論	講義	2	2					2					
	金融論	講義	2	2					2					
	流通管理論	講義	2	2					2					
	事業創造論	講義	2	2					2					
	経営戦略論	講義	2	2						2				
	マーケティング論	講義	2	2						2				
	事業創造演習	演習	2	2						2				
	ゲーム理論	講義	2	2							2			
	経営組織論	講義	2	2								2		

④実践科目群 【学生便覧P36】

理論と実践の往還・融合による効果的な学習を進めるため、実践科目群には、必修科目として地域の自治体、企業、福祉施設、ボランティア団体等と連携したアクティブラーニング型の科目などを配置します。実践科目群のうち、必修4単位を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
実践科目群	地域創造実習Ⅰ	実習	1		2									
	地域創造実習Ⅱ	実習	1			2								
	地域創造実習Ⅲ	実習	1				2							
	地域創造実習Ⅳ	実習	1					2						
	地域創造実習Ⅴ	実習		1					2					
	地域創造実習Ⅵ	実習		1						2				
	地域調査実習Ⅰ	実習		1							2			
	地域調査実習Ⅱ	実習		1									2	
	地域ワークショップ	演習		2							*(集中)			
	職業研修A	実習		2							*(集中)			
	職業研修B	実習		2							*(集中)			

④実践科目群(チャレンジAB) 【学生便覧P36】

1. チャレンジ 令和3年度前期授業日程表

年次	科目名	担当者	授業日程																														
2年	チャレンジAは前期前半(8週)で実施		曜日	1回		2回		3回		4回		5回		6回		7回		8回															
	チャレンジA(旅行業務取扱管理者①)	貝掛	金曜日	① 4/16	1限	② 4/16	2限	③ 4/23	1限	④ 4/23	2限	⑤ 4/30	1限	⑥ 4/30	2限	⑦ 5/7	1限	⑧ 5/7	2限	⑨ 5/14	1限	⑩ 5/14	2限	⑪ 5/21	1限	⑫ 5/21	2限	⑬ 5/28	1限	⑭ 5/28	2限	⑮ 6/4	1限
	チャレンジA(簿記2級)	堂野崎	金曜日	① 4/16	4限	② 4/16	5限	③ 4/23	4限	④ 4/23	5限	⑤ 4/30	4限	⑥ 4/30	5限	⑦ 5/7	4限	⑧ 5/7	5限	⑨ 5/14	4限	⑩ 5/14	5限	⑪ 5/21	4限	⑫ 5/21	5限	⑬ 5/28	4限	⑭ 5/28	5限	⑮ 6/4	4限
	チャレンジA(TOEIC)	黒木	月曜日	① 4/12	4限	② 4/12	5限	③ 4/19	4限	④ 4/19	5限	⑤ 4/26	4限	⑥ 4/26	5限	⑦ 5/10	4限	⑧ 5/10	5限	⑨ 5/17	4限	⑩ 5/17	5限	⑪ 5/24	4限	⑫ 5/24	5限	⑬ 5/31	4限	⑭ 5/31	5限	⑮ 6/7	4限
	チャレンジBは前期後半(8週)で実施		曜日	9回		10回		11回		12回		13回		14回		15回		特別授業期間															
	チャレンジB(旅行業務取扱管理者②)	貝掛	金曜日	① 6/11	1限	② 6/11	2限	③ 6/18	1限	④ 6/18	2限	⑤ 6/25	1限	⑥ 6/25	2限	⑦ 7/2	1限	⑧ 7/2	2限	⑨ 7/9	1限	⑩ 7/9	2限	⑪ 7/16	1限	⑫ 7/16	2限	⑬ 7/30	1限	⑭ 7/30	2限	⑮ 8/6	1限
	チャレンジB(簿記2級)	堂野崎	金曜日	① 6/11	4限	② 6/11	5限	③ 6/18	4限	④ 6/18	5限	⑤ 6/25	4限	⑥ 6/25	5限	⑦ 7/2	4限	⑧ 7/2	5限	⑨ 7/9	4限	⑩ 7/9	5限	⑪ 7/16	4限	⑫ 7/16	5限	⑬ 7/30	4限	⑭ 7/30	5限	⑮ 8/6	4限
	チャレンジB(TOEIC)	黒木	月曜日	① 6/14	4限	② 6/14	5限	③ 6/21	4限	④ 6/21	5限	⑤ 6/28	4限	⑥ 6/28	5限	⑦ 7/5	4限	⑧ 7/5	5限	⑨ 7/12	4限	⑩ 7/12	5限	⑪ 7/19	4限	⑫ 7/19	5限	⑬ 7/26	4限	⑭ 7/26	5限	⑮ 8/2	4限

⑤ゼミナール科目群 【学生便覧P36】

4年間の一貫したゼミナール科目7科目(計16単位)を必修科目として配置します。
ゼミナール科目群のうち、**必修16単位**を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
ゼミナール科目群	地域創造ゼミナールⅠ	演習	2		2									
	地域創造ゼミナールⅡ	演習	2			2								
	地域創造ゼミナールⅢ	演習	2				2							
	地域創造ゼミナールⅣ	演習	2					2						
	地域創造ゼミナールⅤ	演習	2						2					
	地域創造ゼミナールⅥ	演習	2							2				
	地域創造ゼミナールⅦ	演習	4								2	2		

時間割作成



九州共立大学
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

【経済学部 地域創造学科】

用語集

<履修とは・・・>

受講希望科目を登録し、授業を受け成績評価を得ること

用語	説明
必修科目	必ず履修する授業科目で、単位を修得しなければ卒業ができない。
選択必修科目	いくつかの選択授業の中から、最低限修得しなければならない単位が決められているもの。
選択科目	自分で選んで履修を決められる。

時間割を作る際のルール

- ・2年次の履修登録上限：**46**単位
- ・2年次前期の履修登録上限：**23**単位(原則)
30単位(最大)

※履修登録上限に含まれない科目もある。

「大学コンソーシアム関門開講科目」・「短期海外研修単位認定(海外研修)」・
「まちなかESD開講科目(教養特講まなびと講座)」⇒WEBでは履修できない特
殊な科目の一部

時間割を作る際の注意点①

- ◆履修登録は、**オンライン(PC, スマートフォン等)**で行います。
- ◆「**令和3年度(前期)履修申告書**」を用意して下さい。
- ◆令和3年度(前期)履修申告書**作成の手引き**をよく読んで時間割を作りましょう。
- ◆ホームページに掲載されている**シラバス(講義要項)**を見て、授業内容を確認して履修して下さい。
- ◆シラバス(講義要項)はUNIPAログイン画面下の「シラバス照会」から確認してください。

時間割を作る際の注意点②

◆授業時間割が変更されています！

月曜日	
1 限目	科目名
	担当
	単位数
	教室

講義コードを必ず書くこと。
授業時間割に書いてあります。

教室番号を必ず確認すること。
授業時間割に書いてあります。

単位数を必ず書くこと。
履修ガイドに書いてあります。

配付されている授業時間割、
または下記QRコードより確認後、
履修登録を行うこと。

一部修正されている場合がある
ため、修正表も確認すること。

[region_2021_first.pdf \(kyukyo-u.ac.jp\)](https://www.kyukyo-u.ac.jp/region_2021_first.pdf)



令和3年度(前期)履修計画表 【地域創造学科2年次】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	集中講義
1限目	科目名 地域のまちづくり入門 担当 尾上 先生 単位数 教室	科目名 (1) 担当 (1) 先生 単位数 教室	科目名 統計学入門 担当 木村美 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	・地域ワークショップ ・職業研修A ・職業研修B ・海外地域学研修 ※スケジュールは、別途案内。
2限目	科目名 担当 単位数 教室	科目名 財政学 担当 宮本 先生 単位数 教室	科目名 民法 担当 菅尾 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	
3限目	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 地域創造実習Ⅲ 担当 単位数 教室	
4限目	科目名 担当 単位数 教室	科目名 会社法 担当 森江 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 地域創造ゼミナールⅢ 担当 堂野崎 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	
5限目	科目名 英語Ⅱ<再> 担当 川満 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 英語Ⅱ<再> 担当 永松 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	
6限目	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	

- 赤字 : 必修科目
- 緑字 : 社会貢献コース科目
- 青字 : 地域経済コース科目
- : チャレンジ科目
- : K-CIP科目
- : 総合共通科目

日本語表現法Ⅱ 【必修科目】

前期

<①～④クラス>

➡火曜1時限(古浦)

<⑤～⑧クラス>

➡火曜1時限(二宮)

後期

<⑨～⑫クラス>

➡火曜3時限(二宮)

履修登録は、教務課で行われるため、各自確認しておくこと。

教養教育科目 (火・木曜日1.2時限、金曜日1時限)

- 教養教育科目が開講される時限

火・木曜日1.2時限、金曜日1時限

- **抽選が行われる。**(履修すれば必ず受講できるわけではない)

※「教養教育科目」: 抽選希望登録画面から登録

Web履修登録時に第1希望から(最大)第5希望までを登録する。登録科目に偏りがある場合および教室定員を超過する場合は抽選機能による振り分けを実施。なお、振り分けの結果、いずれの科目も抽選漏れにより受講できない場合あり。詳しくは「履修登録方法および受講制限について」を必ず確認。

チャレンジ科目 (実践科目群) 【2年次より履修可能】

前期(チャレンジA・B)

- TOEIC(月曜4～5時限)
- 旅行業務取扱管理者(金曜1～2時限)
- 簿記2級(金曜4～5時限)

国家資格をはじめ、
各種資格を取得できる
環境が充実しています。

正課講義として単位も
資格も修得できるため、
将来に向けて自らの武
器をしっかりと身につ
けましょう！！

履修登録・修正期間

【Web履修登録期間】

履修登録等は、**オンライン(PC, スマートフォン等)**で行います。

4月5日(月)～4月7日(水)17:00まで

【Web履修修正期間】

4月19日(月)～4月20日(火)まで

【Web履修削除期間】

5月6日(木)～7日(金)まで

※履修しない科目は必ず削除すること。放置すると、出席率や成績に影響を及ぼします。

特に、部活動生や特待生および奨学金生は審査にも影響するため要注意！

最後に・・・

いよいよ2年目がスタートします。大学生活を充実させるために大事なものは「**できるかできないかではなく、やるかやらないか**」です！

本学では皆さんが大きく成長できる環境が整っております。何事も経験すること
でしか得られないものもありますし、失敗を怒れず、様々なことにチャレンジしな
がら、将来に向けて自らの可能性を広げていきましょう！

我々教員も皆さんと共に立ち、全力でサポートしていきたいと思っておりますので、宜
しくお願いします。

経済学部 地域創造学科